



## IP電話機操作マニュアルVer1.4

パナソニックIP電話機（KX-HDV130）を  
ご利用いただく際の電話機操作マニュアルです。



わたしたちは「下」を目指します



Cost-Cutting Group

株式会社コスト削減グループ

## 外線取次

### <同じ場所にいる場合>

#### 【転送側】

1. 通話中にライン1またはライン2のあいている方（ランプがついていない方）のボタンを押下してください。

2. 電話を回したい相手に、1でボタンを押下した方（ライン1またはライン2）に保留中であることを、直接伝えてください。



※受取側が準備できなかった場合などは、保留中のボタンを押下すると、再度通話が可能です。

#### 【受取側】

1. 転送側から聞いた、光っている保留中のラインのボタンを押下すると、通話できます。

※右図ではライン1



### <別場所にいる場合>

#### 【転送側】

1. 通話中にライン1またはライン2のあいている方（ランプがついていない方）のボタンを押下してください。

2. 受取側（転送したい側）の内線番号を入力し、決定ボタンを押下してください。

3. 受取側が出たら、保留中のラインを伝えてください。

#### 【受取側】

1. 転送側から内線を受けてください。

2. 一旦受話器を置き、転送側から聞いたラインのボタンを押下した後、再び受話器をあげてください。



## 保留（取次しない）

1. 「保留ボ/メッセージ」ボタンを押下してください。

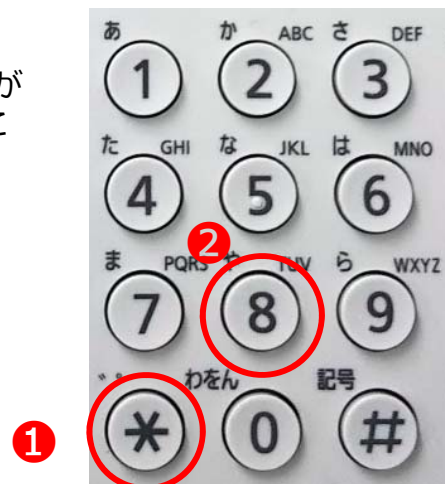
通話に戻る場合は、再度「保留/メッセージ」ボタンを押下してください。



## コールピックアップ/代理応答

コールピックアップ/代理応答とは、呼出されている内線が不在の場合、他の内線で当該の呼び出しを代理で受けることです。

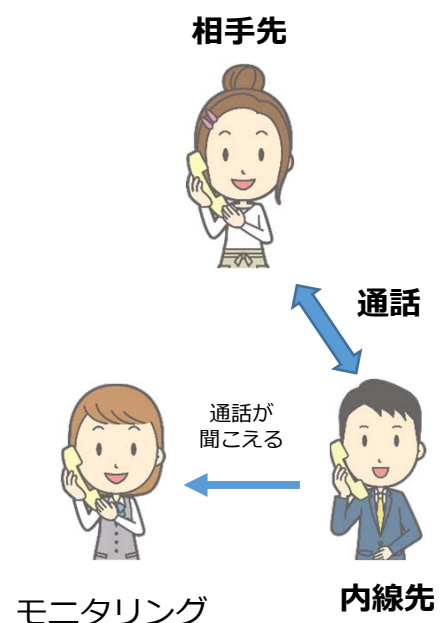
1. 他の内線が呼出されている間に  
「\* 8」と押下してください。



## モニタリング

通話中の会話をモニタリングします。

1. 「\* 33 + モニタリングしたい内線番号」を  
押下してください。

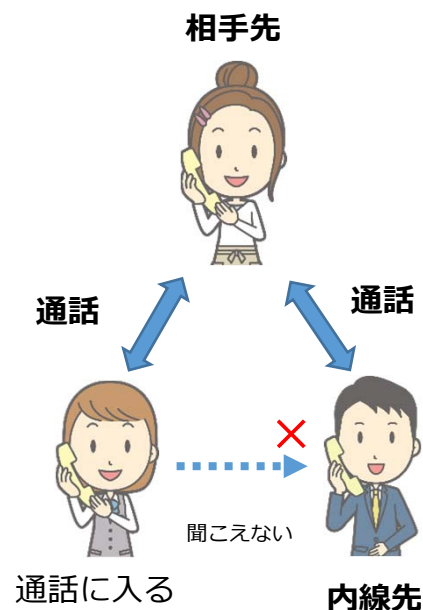


## 相手先との通話

モニタリング者が通話中の会話に入り、通話中の相手先と通話ができます。

※通話中の内線にはモニタリング者の声は聞こえません。

1. 「\* 33 + モニタリングしたい内線番号」を押下してください。
2. モニタリングができれば、「1」を押下してください。

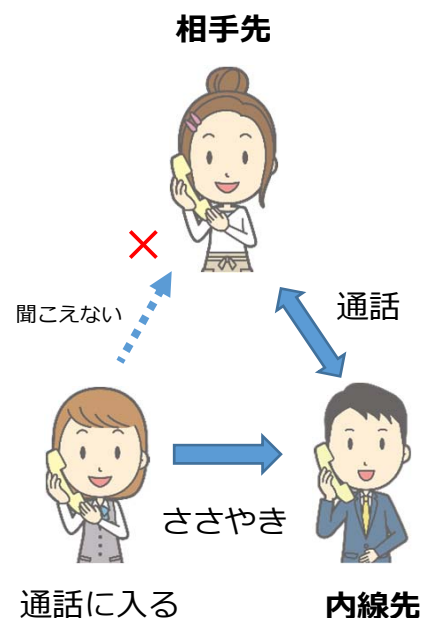


## ささやき

モニタリング者が通話中の会話に入り、通話中の内線に対してささやきができます。

※通話中の相手先にはモニタリング者の声は聞こえません。

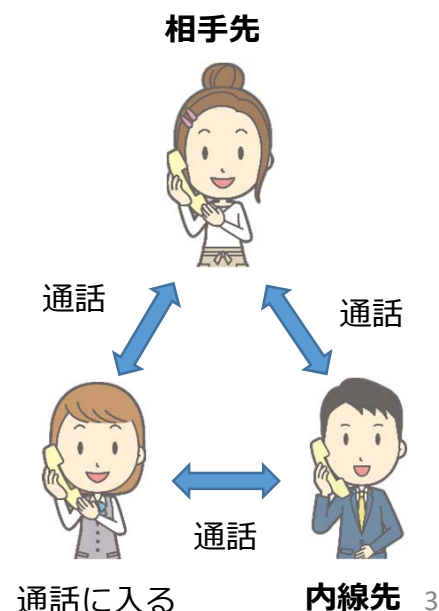
1. 「\* 33 + モニタリングしたい内線番号」を押下してください。
2. モニタリングができれば、「2」を押下してください。



## 三者間通話（自分から通話に入る）

モニタリング者が通話中の会話に入り、三者通話することができます。

1. 「\* 33 + モニタリングしたい内線番号」を押下してください。
2. モニタリングができれば、「3」を押下してください。



## 三者間通話（相手を通話に追加する）

1.通話中に「会議」ボタンを押下します。

※保留状態になります。

※二者通話に戻る場合は、再度「会議」ボタンを押下します。



2.通話に追加する第三者の内線番号、または外線番号を押下し「決定」ボタンを押下します。



3.第三者が応答したら、再度「会議」ボタンを押下すると、三者間通話が開始されます。

※第三者が応答しない場合など、二者間での通話に戻る場合は、「キャンセル」ボタンを2回押下します。





## 転送

着信にて通話中の外線を、内線もしくは外線に転送します。

- 1.通話中に「転送」ボタン + 内線または外線番号を押下してください。
- 2.受取側につながったら、転送側が受話器を置くと転送が完了します。
- 3.受取側が受け取れなかった場合は、電話機のキャンセルボタンを2回押下してください。



## 短縮発信

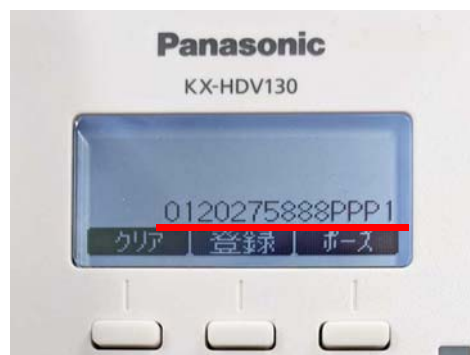
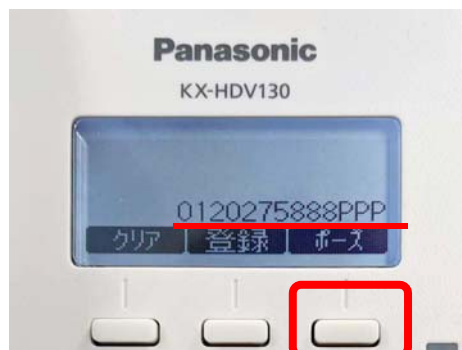
1. 「 \* 0 」短縮番号 と押下してください。

※短縮番号は、ネオ・クラウドPBXのPBX設定 > 短縮番号設定で設定してください。

## ポーズダイヤル

IVR（自動応答機能：〇〇の方は1を押してくださいなど）などのアナウンス後に、予め入力した番号を一定期間開けて送信することができます。

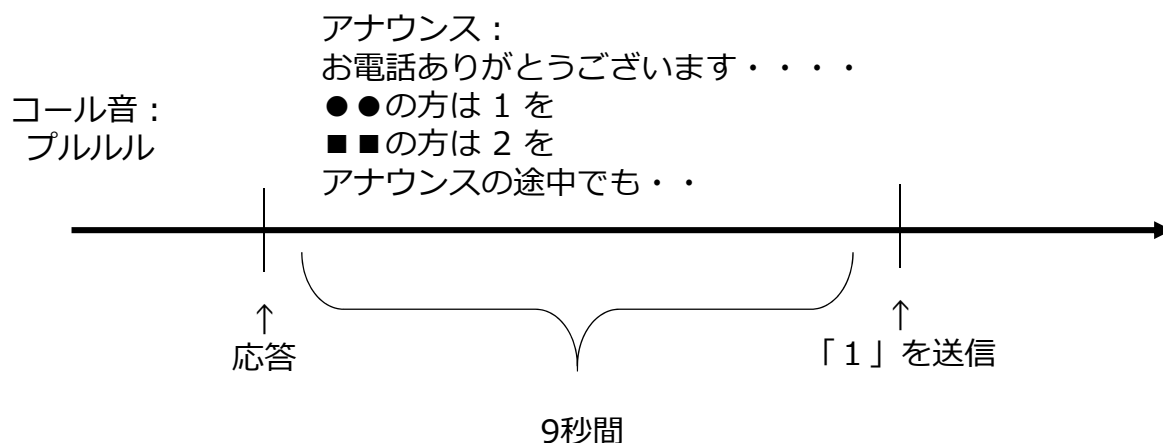
1. 電話番号を入力します。
2. ポーズボタンを押します。  
ポーズボタンを1度押すごとに3秒間隔があきます。  
電話番号の後に P が表示されます。
3. アナウンス後に送信したい番号を押します。  
※例では 1 を押しています。
4. 入力した電話番号に着信後、ポーズボタンを押した回数×3秒後に3で押した番号「1」が送信されます。



※右図では、P が3回押されているので  
0120275888にダイヤルし、応答後 9秒後に1が送信されます。

※電話番号・P・選択番号は、電話機の電話帳に登録することができます。  
ネオ・クラウドPBXには登録できません。

<例> 0120275888にダイヤル



ネオ・クラウドPBXのキーパッドでは、ポーズダイヤルは利用できません。  
電話機で操作した場合のみ可能です。